

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表日：

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|-----------------|----|-------------------------------------------------------------|----|--------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 5 | | 利用人数やハード面の点から、ゆっくり過ごすスペースが確保できなかったり、車椅子でいっぱいになり遊ぶスペースが確保できないこともあります。活動や人数を調整し、重心と重心外のお子さんの過ごす部屋を分けたり、活動に合わせ、スペースの確保を行ったり、公園にいたり、してできる限り工夫してお預かりをしています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 1 | 3 | 3 | 送迎業務が重なり、直接支援にスタッフが関わることが少なくなる時間帯がでてくるので、スタッフを増員し、できる限り支援が手薄にならないように支援の工夫をしています。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 4 | 1 | 100%のバリアフリーを提供することができていませんが、スロープやスロープなどを使い、段差解消の工夫をしています。 |
| 業務 改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 3 | 5 | | 目標設定と振り返りをモニタリングシートと個別支援計画書の作成を通して、スタッフ一人ひとりに周知と参画をしています。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | 1 | | 保護者向け評価表を基に支援や業務の改善に繋がられるよう努力しています。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | 3 | | 自己評価の結果を事業所のホームページで公開しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 3 | 1 | 第三者委員会は設置していません。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | | | 定期的に研修参加と、研修伝達講習を行っています。 |
| 適切 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 3 | | モニタリングシートを活用し、支援計画の作成を行っています。また、必要に応じ、本人・ご家族のニーズを聞き取り、情報共有を図っています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 1 | 5 | 1 | 標準化されたアセスメントツールとして、モニタリングシートを活用しています。必要に応じ、ツールを増やしていきたいと考えています。 |

| | | | | | | | |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 適切な支援の提供 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | 3 | 1 | 活動プログラムを大枠計画し、個人に合わせ活動を実施しています。チームで実施できるようさらなる工夫が必要であると考えます。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | 3 | 1 | 季節のイベントや外出支援などを実施し、固定化しないよう工夫をしています。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 1 | 6 | 1 | 平日は宿題や課題支援、休日や長期休暇は外出支援や集団活動をメインに実施し、その中で一人ひとりにあわせて介入の工夫をしています。 | |
| 適切な支援の提供 | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | 4 | | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。一人ひとり丁寧に実施していけるよう今後も改善工夫が必要です。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 2 | 4 | 2 | 送迎の兼ね合いなどで「必ず」とはいかないが極力打ち合わせするように努めています。医療ケアの変更がある場合があるため、スタッフ間で確認を随時するよう努めています。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | | 2 | 6 | 朝礼・終礼を行うようにし、簡単に支援の振り返りや伝達を実施しています。また、伝達ノートも活用し、スタッフ共有に努めています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | 3 | 1 | 日々の記録はしっかり行っています。支援の検証・改善のための時間をしっかりととることができるよう、話し合いの時間の確保の工夫が必要です。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | 3 | | | 半年に1回モニタリングを実施し、放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 3 | 5 | | | ガイドラインの総則に沿って支援を立てているが、全てを網羅できていないこともあるので、今後、改善と工夫をしていきます。 |
| 関 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | | | | 担当者会議には、管理者やスタッフが必ず参加するようにしています。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 6 | 2 | | | 学校との情報共有、連絡調整を随時行っています。必要に応じ、学校での本人の様子を見学に行ったり担当者会議を開催したりして連携を図っています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 4 | 4 | | | 実施はしているが、より一層連携体制、フローチャート作成し今後、見直し、更新が必要と考えます。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 2 | 4 | 2 | | 必要に応じて連絡取り合い、情報共有を図っています。全員に実施は出来ていないので、今後も改善工夫を行っています。 |

| | | | | | | |
|-----------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 2 | 5 | 1 | 対象とするお子さんがまだ在籍していないが、今後必要に応じて移行支援をしっかりと行っていけたらと考えています。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | | 3 | 地域の児童発達支援センターに助言や見学、研修を受けています。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 6 | 現在交流する機会を提供することができていません。今後、交流の機会や活動する機会を検討進めていきます。 |
| | 27 | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | 3 | 4 | 1 | 自立支援協議会に参加はしています。子ども部会には参加できていないので、必要に応じ参加していきたいと思います。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | 3 | 1 | 連絡ノートや電話やメールで、やりとりをさせてもらっています。療育機関への見学などにも行かせていただき、共通理解に努めています。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 1 | 5 | 2 | 家族支援プログラムは実施していませんが、定期的に研修の案内をしたり、家族の茶話会などを企画したりして家族支援を行っています。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 3 | | 契約時に、運営規程、利用負担等について説明させてもらっています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | 4 | | 定期的に、保護者からの子育ての悩みなどに対する相談を伺い、必要に応じ助言と支援を行っています。また、関連機関につなぐこともあります。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 6 | 1 | 1 | 保護者の茶話会を年二回行っています。ご家族参加の行事を企画し、保護者同士の関わる機会を提供しています。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | 2 | | ご家族からの苦情に対し、迅速に対応できるよう心掛けています。その内容をスタッフ間で共有するようにしています。十分な対応ができていないこともあると思いますので、今後改善し適切に対応できていけるよう努めていきます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | 2 | | 月一回ミルキー便りにて活動報告と月間活動予定を連絡しています。Facebookでも定期的に発信しています。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 8 | | | 個人情報の取り扱いについて同意を得ています。写真の取り扱いについても、同意をいただいた上で、細心の注意を払って活用させていただいています。 |
| 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 7 | 1 | | 本人の意思を尊重した支援を心掛けています。情報共有が大切だと思っているので、ご家族とも情報共有を心掛けて報告させていただいています。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|------------------------------------------------------|
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 2 | 2 | 3 | 年一回夏祭りを、地域住民の方も参加型で企画開催しています。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 7 | 1 | | 各種マニュアルは作成し、周知徹底しています。マニュアルの定期的な見直し、修正、追加、更新を行っています。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | | | 年二回防災訓練を実施しています。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | 1 | | 虐待防止研修の機会を設けるとともに、伝達講習も行っていきます。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | | | 個別支援計画書に身体拘束に関する内容を組み込み、同意を得て行っています。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 1 | | 食物アレルギーの有無は事前に確認して、必要に応じ、医師の指示書にて指示を得てお預かりをしています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 8 | | | ヒヤリハット・事故報告書を作成し、スタッフ間で共有、再発防止の対策をさせていただいています。 |